

130109その他の医療保健業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	17～18	透析室のベッドのシーツ交換を行っている際、他のスタッフよりシーツを受け取るときに強く渡されたため、後ろに倒れ左手を変な形で床についてしまい負傷した。	59	19	921	50～99人
2	2018	1	15～16	会社敷地内の駐車場で、粗大ゴミを整理運搬中、箱に入った鉄板が箱が破れ、左足親指に落下し負傷した。	62	4	611	100～299人
3	2018	1	11～12	0工程流動層にて、洗浄後のPF金型大（41キ口）を横に向けて、エアブロー清掃をしようとした際に、重さで勢いがついてしまい倒れそうになったところを、手で支えようとしていて、左手中指を挟んだ。	43	1	231	10～29人
4	2018	1	12～13	工場内のシリンダー分解組み立て機で分解作業を終わり、シリンダーを固定していたピン（約35kg）を所定の位置へ戻す際、手を滑らせ左足小指の上にそのピンを落としてしまい、左足小指を骨折した。	57	1	413	50～99人
5	2018	1	9～10	社内の作業場で、2tトラックのキャビンを上げた際に急に腰に激痛が走りそのまま歩行すらできない状態になった。	70	19	719	50～99人
6	2018	1	11～	当日、当社内材料置き場において、コイル材（巾68cm×2、重量170kg×2）を運ぶ際に、フォークリフトに載せるために、同僚と転がして移動させていたところ、コイル材が倒れ、平置していた	31	17	231	1～9人

15	2018	3	11 ～ 12	介護老人保健施設にて昼食の準備をしていた。揚げ物と煮物を調理していたところ、煮物に入れるべき醤油を誤って揚げ物のフライパンに入れてしまい油が跳ねたため、顔面、首及び左手を火傷してしまった。	36	11	529	50～ 99人
16	2018	3	8 ～ 9	朝の掃除中、モップを洗ったバケツの水を外の排水溝に捨てようとした際に排水溝につまづき転倒した。左手に水の入ったバケツを持っていたため、転倒の際に水を被らないようにしようと右手を思いっきり着いてしまったため右手首を骨折した。	63	2	418	10～ 29人
17	2018	3	8 ～ 9	朝、出勤したときに医院敷地内駐車場を歩いていたところ、大きな物音がし、その音に気を取られ駐車場の歯止めにつまづき、そのまま前のめりに輪留めを覆うように転倒した。	64	2	418	1～9 人
18	2018	3	9 ～ 10	病棟内の当直室のカギを開けて、ドアを開けたときに開ききらずドアが戻ってきて顔に当たる。	54	6	419	10～ 29人
19	2018	3	9 ～ 10	利用者様宅にて訪問入浴介護の業務中、床に座っている、下半身が不自由な要介護状態の利用者様を床から5cm程度の高さの座椅子まで、2名で移乗介助を行うため、当人は中腰で利用者様の背後から両脇を抱え、もう一人の介助者は低い体勢で利用者様の両足を抱えて利用者様を持ち上げる。その際に当人が腰を負傷する。	62	19	921	10～ 29人
20	2018	3	15 ～ 16	3階エレベーター内で、短期入所者男性が、退所日を本日と勘違いし、エレベーターにのりこんでしまった。そのため、被災者含む3名の職員がエレベーターより降りるように説得していたとき、前方にいた被災者ともう1名の職員を振り払おうと持っていた杖をふりまわしたため、被災者の顔面に当たり負傷した。	54	6	911	100 ～ 299 人
21	2018	3	15 ～	軽自動車助手席に乗車し（他運転手と後部座席に同乗者1名、共に職員）、訪問診療の利用者宅に向かう途中で被災した。被災者は坂道（道幅2m、離合不可）を時速20km/hで上ろうとしたところ、車両が坂道を下り始めたため運転手が異常を感じブレーキをかけ	22	17	231	100 ～

			16	ようとしたがブレーキが利かず、そのまま車両右後方が壁に激突した。その反動で車両が2回横転し、そのまま壁と反対側の崖（ガードレール無し、段差1m）に落下し、負傷した。				299人
22	2018	3	9 ～ 10	利用者のオムツ交換のため、利用者の居室で利用者を車椅子よりベッドへ一人で移乗しようとして抱きかかえ上げた際、思った以上に重く、力をあまり入れず持ち上げたため、腰に強い激痛とともに骨に違和感を抱き、腰椎捻挫と診断された。	38	19	911	50～ 99人
23	2018	4	16 ～ 17	店内で片付けをしているとき、足を滑らせて転倒、そのとき尾てい骨を家具の角に強打する。	40	2	416	1～9人
24	2018	4	15 ～ 16	被災労働者は往診業務中、信号が赤信号のため停止中、後方から加害者がブレーキを掛けずに衝突してきた。被災労働者の車は前方に飛ばされ、前方に停止していた車に衝突した。二度の衝撃により頸部、腰部が激しくねじれ、負傷した。	30	17	231	1～9人
25	2018	4	12 ～ 13	利用者を車イスからベッドへ臥床させるため、利用者にベッド柵を持ってもらい、おしりをスライドさせる腰部介助をしたときに背部よりくきっと音がし、胸椎を1箇所圧迫骨折した。	58	19	921	30～ 49人
26	2018	4	10 ～ 11	入所者の方の両下肢軟膏塗布、PEG部のガーゼ交換をベッド左側より施工し、退室しようとしたとき、ベッド下にあるセンサーコードに気付かず左足が引っ掛かり転倒してしまった。	61	2	351	—
27	2018	4	9 ～ 10	施設内2階詰め所近くにいたところ、介助目的で呼び出しがあり応えて急ぎお部屋に向かおうとして誤ってつまずき左膝から転倒、負傷した。	63	2	418	100～ 299人
28	2018	4	14 ～ 15	施設内の入浴室にて、入所者の入浴介助が終わり、特浴室から入浴室へ裸足で移動中、出入口の床が濡れていたため滑ってしまい後方へ転倒、右腕、背部を強打した。	51	2	417	50～ 99人

29	2018	5	16 ～ 17	患者の病室で着替えの介助を行っていて、ベッド脇で腰をかがめたときに、腰痛・右股関節痛となった。	43	19	911	500 ～ 999 人
30	2018	5	10 ～ 11	居室にて入所者を車椅子から横抱きにて一人で抱え上げた際に、入所者が急に体を反らせたため、介助者がバランスを崩し腰に無理な力が突発的に加わった。	51	19	921	100 ～ 299 人
31	2018	5	15 ～ 16	3tトラックから積んだ廃材を下へ降ろすため、廃材の上に乗りシートを外したところ、バランスを崩し落下し、左太ももを骨折し負傷した。	60	1	522	1～9 人
32	2018	5	11 ～ 12	リハビリ助手の業務で腰牽引機のベルトを着ける際、両ひじ痛が出現した。その後、椅子型になってから軽減したが、両手関節通と左小指も痺れだした。	53	19	391	50～ 99人
33	2018	5	7 ～ 8	検診車両にて、乳がん検診会場へ移動する際に、前方の引き込みステップを収納しようとしたところ、右手人差し指を挟み込み負傷した。	56	8	371	—
34	2018	5	11 ～ 12	浴室にあるベッドを浴室前廊下へ移動させた際、ベッド柵が収納されていなかったため、ベッド柵を手に取り足下にある収納場所へ収納しようとしたところ、手が滑り自分の足下へ柵が落下した。	40	4	391	300 ～ 499 人
35	2018	6	16 ～ 17	社内検体受付窓口付近を移動中、検体収納ボックスの手提げ紐につまづき転倒し、右膝を強打した。	61	2	417	100 ～ 299 人
36	2018	7	17 ～	院内の入院施設で、患畜の猫がキャリー内で排便をしてしまったため、一旦、ケージに入れ、シャンプーをしようとしたところ、他のスタッフが出そうとしたとき、暴れたため、補助しようとしたところ、噛	29	90	911	1～9 人

			18	まれてしまった。				
37	2018	7	13 ～ 14	設置していた折り畳み式の長机を片付けていた際、折り畳みレバーと長机の上面に左手中指と環指を挟まれ負傷した。	59	7	391	10～ 29人
38	2018	7	13 ～ 14	施設内にて、別の従業員がモップで掃除をしているところ、廊下が濡れていて、滑って転倒し負傷した。	42	2	417	10～ 29人
39	2018	7	10 ～ 11	処方箋の入ったA4サイズの籠を持って2階から階段を下りている際、階段中腹でバランスを崩し、足を踏み外し下まで滑り落ちてしまい、落下する際に頭を打った。	52	1	413	1～9 人
40	2018	7	2 ～ 3	徐行して十字路へ出たところ、右から突っ込まれた。	31	17	231	1000 人以上
41	2018	7	16 ～ 17	機械浴室において、入所者の衣類着脱介助中、床が濡れていたため、サンダルが滑り転倒した際、左手首、左肘を強打した。	45	2	416	100 ～ 299 人
42	2018	7	16 ～ 17	自宅に帰る途中、地下鉄の下り階段を踏み外し2段落下した際、右足靭帯を損傷した。	30	1	413	30～ 49人
43	2018	7	9 ～ 10	自転車で看護サービス利用者宅へ向かうため、歩道を走行していたが、歩道の通行可能幅が狭く、車道へ降りたところ、車道右側通行してきた自転車と正面衝突した。	36	17	362	10～ 29人
44	2018	7	12 ～ 13	病院エレベーター付近において、自動的に前に進む配膳車を定位置へ戻す際、右足首が配膳車の下に捻じるような状態で入り込み、右足親指付根を負傷した。	61	7	229	100 ～ 299 人

53	2018	9	9 ～ 10	業務開始前に階段を上っていたところ、踊り場上の階段の滑り止めが外れており、足が引っ掛かりバランスを崩し、右手をついた。	72	2	413	1～9 人
54	2018	9	13 ～ 14	ソファで利用者に飲み物を提供していたとき、後方より別の利用者から臀部を殴打され、痛みと痺れが出た。	36	90	921	10～ 29人
55	2018	9	11 ～ 12	ベランダへタオルを干しに出たとき、内側の補助ロックが掛かってしまい、戻れなくなった。30～40分ほど大声を上げたが誰も気付かなかったので、歩道を通る人を探して助けを求めようとしたとき、バランスを崩して下へ落下した。	27	1	419	1～9 人
56	2018	9	9 ～ 10	業務開始前に階段を上っていたところ、踊り場上の階段の滑り止めが外れており、足が引っ掛かりバランスを崩し、右手をついた。	72	2	413	1～9 人
57	2018	9	13 ～ 14	ソファで利用者に飲み物を提供していたとき、後方より別の利用者から臀部を殴打され、痛みと痺れが出た。	36	90	921	10～ 29人
58	2018	9	9 ～ 10	業務開始前に階段を上っていたところ、踊り場上の階段の滑り止めが外れており、足が引っ掛かりバランスを崩し、右手をついた。	72	2	413	1～9 人
59	2018	9	13 ～ 14	ソファで利用者に飲み物を提供していたとき、後方より別の利用者から臀部を殴打され、痛みと痺れが出た。	36	90	921	10～ 29人
60	2018	9	11 ～ 12	ベランダへタオルを干しに出たとき、内側の補助ロックが掛かってしまい、戻れなくなった。30～40分ほど大声を上げたが誰も気付かなかったので、歩道を通る人を探して助けを求めようとしたとき、バランスを崩して下へ落下した。	27	1	419	1～9 人
			9	業務開始前に階段を上っていたところ、踊り場上の階段の滑り止				1～9

61	2018	9	～ 10	めが外れており、足が引っ掛かりバランスを崩し、右手をついた。	72	2	413	人
62	2018	9	～ 14	ソファで利用者に飲み物を提供していたとき、後方より別の利用者から臀部を殴打され、痛みと痺れが出た。	36	90	921	10～ 29人
63	2018	9	～ 12	ベランダへタオルを干しに出たとき、内側の補助ロックが掛かってしまい、戻れなくなった。30～40分ほど大声を上げたが誰も気付かなかったので、歩道を通る人を探して助けを求めようとしたとき、バランスを崩して下へ落下した。	27	1	419	1～9 人
64	2018	10	～ 8	出勤後、通所リハビリ駐車場に社用車を取りに行く際、砂利コンクリートにつまずいて転倒し、左手を骨折した。	67	2	417	100 ～ 299 人
65	2018	10	～ 10	自転車で訪問先へ向かう途中、道路左側を走行していたところ、対向して来た自転車とぶつかりそうになり、ベルを鳴らしたが避けられず、被災者が道路中央に避けた。再び道路左側に戻ろうとした際、もう1台の自転車が対向してきて正面衝突した。その際、自転車ごと右側に転倒し、右膝を道路に強打した。	42	6	362	100 ～ 299 人
66	2018	10	～ 15	歯科駐車場で訪問診療に向かうため訪問車に乗り込む際、右後部座席のスライドドアを開け、運転席と後部座席の間のピラーに右手を掛けて座ろうとした。その際、同僚が運転席に乗り込みドアを閉めたため、ドアとピラーの間で右手指を挟まれた。	29	7	231	100 ～ 299 人
67	2018	10	～ 10	訪問看護のため患者宅を訪問し、玄関ドアをノックしたが応答がなかった。連絡がつかず照明も消えていたため玄関前で待機していたところ、突然ドアが開き、興奮状態の患者に拳で顔面を殴られた。	40	90	921	50～ 99人
68	2018	11	～	毎週利用者宅を訪問してマッサージを行っていたところ、利用者	44	90	911	10～

			10	が疥癬に罹患していたため、被災者も感染した。				29人
69	2018	11	13 ～ 14	デイサービス利用者を自宅に送り、玄関から階段を下りて車に戻る途中、足を踏み外して転倒した。	55	2	413	30～ 49人
70	2018	11	10 ～ 11	ケアセンター浴室内で、利用者を車椅子から機械浴用車椅子に移乗する際、濡れたタイルで足を滑らせて尻もちをついた。その際、右手首を床について骨折した。	63	2	416	30～ 49人
71	2018	11	14 ～ 15	施設内作業所で利用者の支援中、ドアの取っ手を持ちながら利用者と談話していたとき、後方から他の利用者（重度行動障害者区分6）が勢いよく走ってきて体当たりされた。その衝撃で、ドアの取っ手を持っていた左手を押し付けられ、左手指を負傷した。	52	6	911	30～ 49人
72	2018	11	18 ～ 19	訪問先病院で検体回収を終え、車に戻る際に玄関先の階段を踏み外し、転倒して左足首をひねった。	53	1	413	—
73	2018	12	19 ～ 20	消毒コーナーで、超音波スケーラーのチップを滅菌パックに入れ、次の滅菌の準備をしているとき、不意に腕や首元に痛みを感じ、周囲を確認した。高圧蒸気滅菌の下から出ているホースのシリコンキャップが飛び、熱湯がかかり、火傷を負った。	64	11	312	10～ 29人
74	2018	12	11 ～ 12	診療時間の合間、水分補給後、畳の休憩室から降りる際、ナースシューズを踏んで足を滑らせ、畳と床の段差（約15cm）に背中を強打し、胸椎を圧迫骨折した。	64	19	921	1～9 人
75	2018	12	10 ～ 11	フロアー内での昼食時、利用者の食事を介助していた。突然、認知症を患った利用者が怒って被災者を押し、その後、手に持っていたテレビのリモコンを振り下ろしたため、被災者は目に打撲を負った。	64	90	921	10～ 29人
			14	スタッフルームでごみの処理中、高さのあるごみ箱の中のごみを圧縮するため、右足を入れてごみを踏み、足を抜こうとしたとき				1～9

76	2018	12	～ 15	にバランスを崩した。2、3歩後退してから転倒して左肘と尻を強く打し、その後、壁に左肩を強く打ち、鎖骨を折った。	64	2	921	人
77	2018	12	～ 13	犬猫病院の前の駐車場で小型犬を病院に運ぶために、繋がれていたリードを持っていたが、犬が暴れたため、リードを離してしまった。犬を追いかけて犬を抱えたところ左手示指を噛まれた。	64	8	719	1～9 人
78	2018	12	～ 13	丸椅子に乗って換気扇の掃除をしていたところ、バランスを崩して倒れ臀部を骨折した。	64	1	371	100 ～ 299 人

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。